

## HP 添付資料

「平成18年1月1日から平成23年1月31日までに川崎医科大学附属病院で肺癌と診断され手術を受けた患者さんへのお知らせ」

研究課題名：非小細胞肺癌切除標本を用いた HER レセプター、MICA/B、MHC class I、COX2 発現と浸潤 NK 細胞数の関連性の検討

川崎医科大学附属病院呼吸器外科では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の審査・承認を得て、平成18年1月1日から平成23年1月31日までに当診療科において肺癌の手術を受けた患者さんを対象に、手術時に切除された肺癌組織を用いて、肺癌細胞がいかにして免疫システムをくぐりぬけて増殖するかを解明すべく研究を行なっています。具体的には切除された肺癌組織中のEGFR、HER2、HER3、HER4、NKG2Dリガンド(MICA/B、ULBP)、免疫チェックポイント分子(MHC class I、PD-L1、STING)、COX2というタンパク質の発現と、癌細胞周囲に集まってきたNK細胞というリンパ球の数との関連を調べます。

新たに血液や組織を採取することはありません。また、個人が特定できる情報も収集いたしません。手術を受ける際に「手術で採取された病理材料の取り扱いと医学教育・研究使用に関する説明・同意書」に御同意いただいた方が対象です。

なお、研究を行なうために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反といいますが、この研究では学内研究費、公的研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態にはなりません。

ご質問がある方、この研究に御自分のデータを使用されることに「不同意」とする方は下記連絡先までご連絡ください。

問い合わせ先 主任研究者 川崎医科大学 呼吸器外科学 沖田 理貴

電子メール gts@med.kawasaki-m.ac.jp

電話 川崎医科大学代表 086-462-1111

呼吸器外科実験室 内線 25519

FAX 086-464-1124